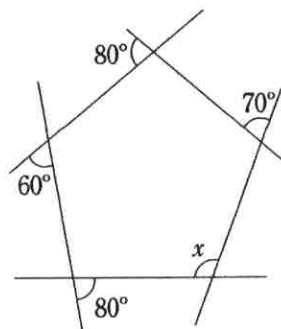


1

右の図で $\angle x$ の大きさを求めよ。

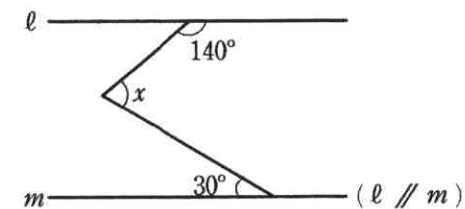


2

内角の和が 3240° である正多角形の1つの外角の大きさを求めよ。

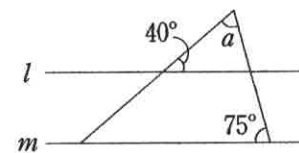
3

右の図で $\angle x$ の大きさを求めよ。



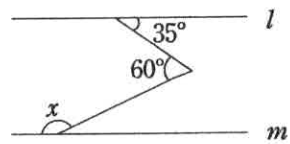
4

右の図で2直線 l , m は平行である。
このとき、 $\angle a$ の大きさを求めよ。



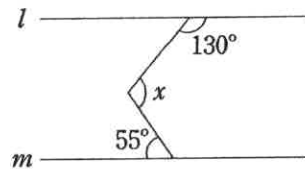
5

右の図で、 $l \parallel m$ であるとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



6

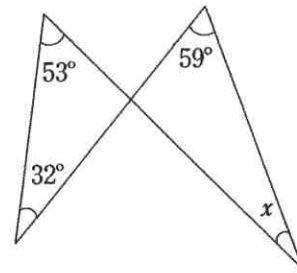
右の図で $l \parallel m$ であるとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



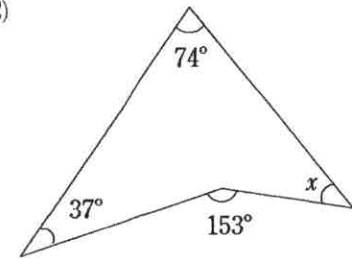
7

次の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

(1)



(2)



8

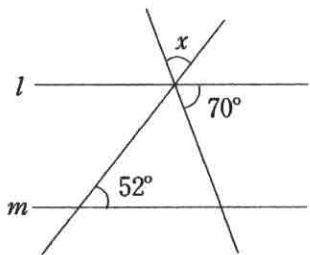
次の問いに答えよ。

- (1) 内角の和が 1620° になる多角形は何角形か。
- (2) 1つの外角の大きさが 24° になる正多角形は正何角形か。

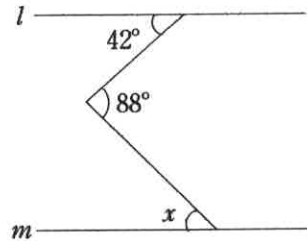
9

次の図で、 $l \parallel m$ のとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

(1)

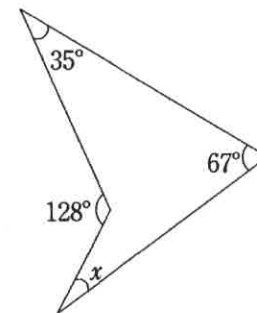


(2)



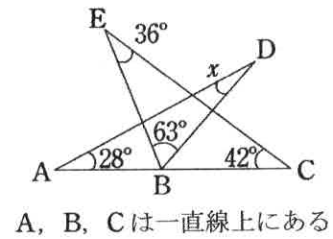
10

右の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



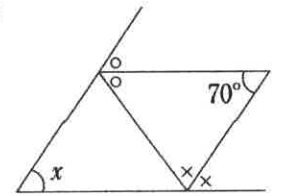
11

$\angle x$ の大きさを求めよ。



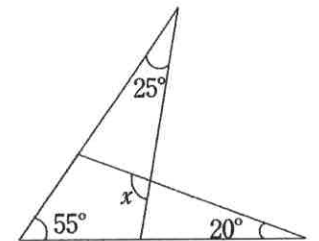
12

右の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。ただし、同じ印のついた角の大きさは等しいものとする。



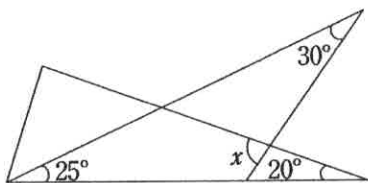
13

右の図で $\angle x = \square^\circ$ である。



14

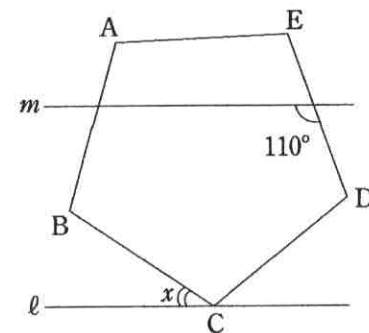
右の図の $\angle x$ の大きさを求めよ。



15

右の図のような正五角形 $ABCDE$ において、頂点 C を通る直線を l とする。

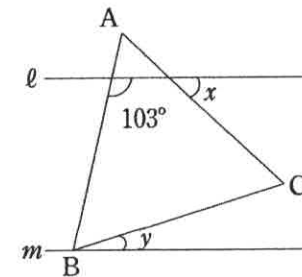
$l \parallel m$ であるとき、 $\angle x = \square^\circ$ である。



16

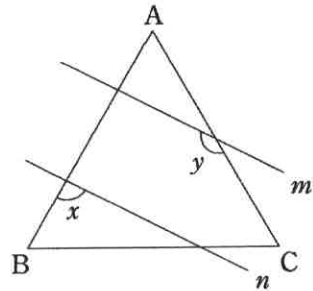
右の図において、 $l \parallel m$ 、 $\triangle ABC$ は正三角形とするとき、

$x = \square^\circ$ 、 $y = \square^\circ$ である。



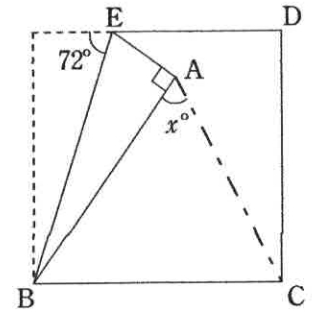
17

右の図で、 $\triangle ABC$ は正三角形で、2直線 m と n は平行である。このとき、 $\angle x + \angle y$ の大きさを求めよ。



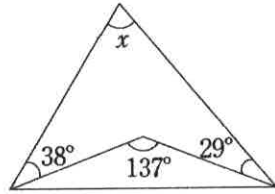
18

右図は正方形 $ABCD$ を BE で折り曲げた図である。このとき、 x の値を求めよ。



19

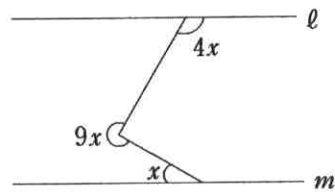
右の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



20

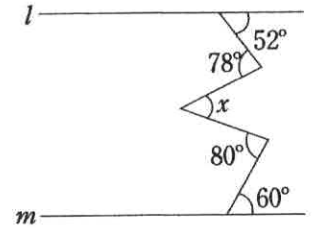
右図において、2直線 l 、 m は平行である。このとき、

$x = \square^\circ$



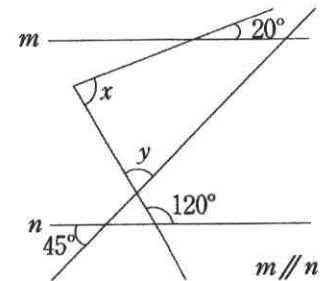
21

右の図のように、平行な2直線 l 、 m があるとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



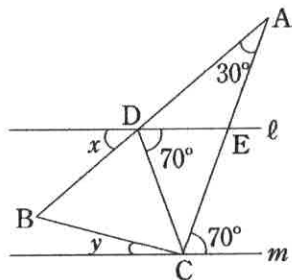
22

右の図で $\angle x$ 、 $\angle y$ の大きさをそれぞれ求めよ。



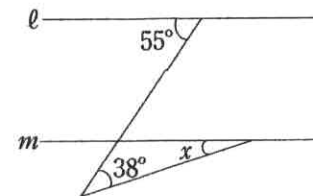
23

右の図の角度 x , y を求めよ。
 $l \parallel m$, $DB = DC$ とする。



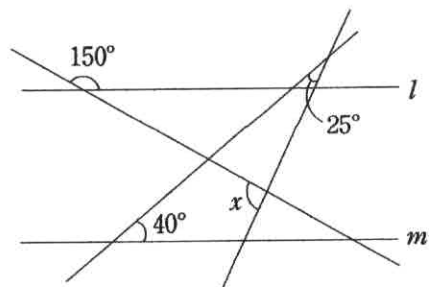
24

右の図で, $l \parallel m$ のとき, $\angle x$ の大きさを求めよ。



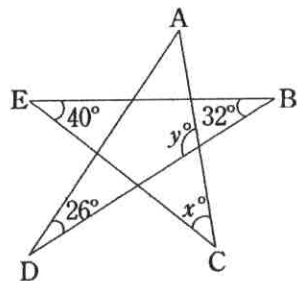
25

右図で、 $l \parallel m$ である。
このとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



26

右の図において、 $\angle A = \angle C$ のとき x, y の値を求めよ。



27

次の問いに答えよ。

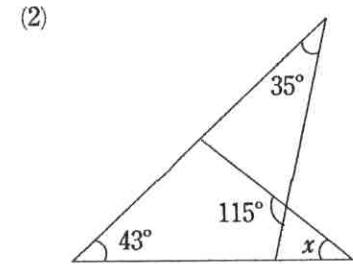
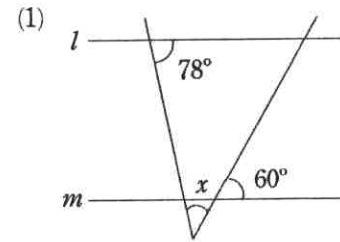
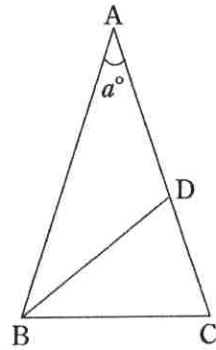
- (1) 内角の和が、 1080° である正多角形の1つの内角の大きさを求めよ。
- (2) 正十五角形の1つの内角の大きさを、外角を利用して求めよ。

28

右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ の二等辺三角形で、辺 AC 上に $AD=BD=BC$ となる点 D がある。 $\angle BAC=a^\circ$ とするとき、次の問いに答えよ。

(1) $\angle BDC$ の大きさを a を用いて表せ。

(2) a の値を求めよ。

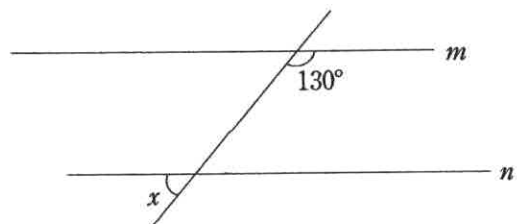


29

次の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。ただし、 $l \parallel m$ とする。

30

右の図のように、直線 m と直線 n が平行であるとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



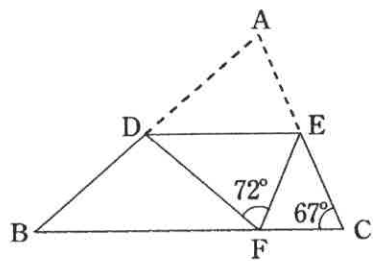
31

八角形の外角の和は $^\circ$ である。

32

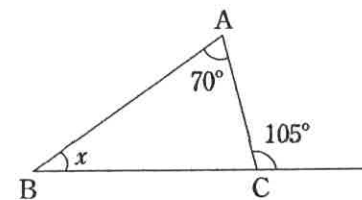
右の図は、 $\triangle ABC$ を、頂点 A が辺 BC 上の点 F に重なるように、線分 DE を折り目として折ったものである。

$DE \parallel BC$, $\angle DFE = 72^\circ$, $\angle ECF = 67^\circ$ であるとき、 $\angle BDF$ の大きさを求めよ。



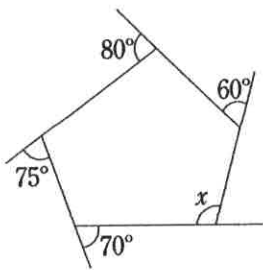
33

右の図の $\triangle ABC$ において、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



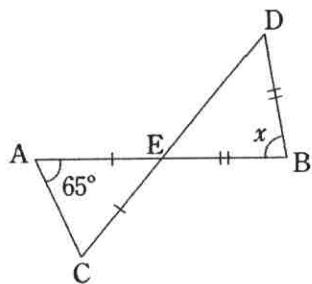
34

右の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



35

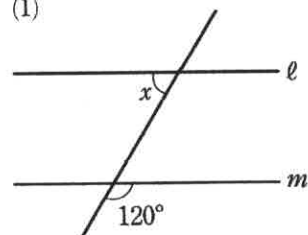
右の図のように、線分 AB と CD が、 $AE=CE$, $EB=DB$ となるように、点 E で交わっている。このとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



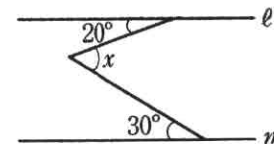
36

次の図で、 $l \parallel m$ のとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

(1)



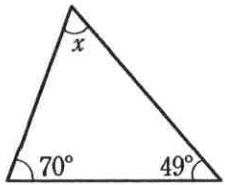
(2)



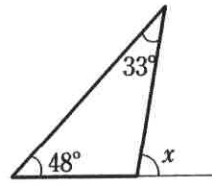
37

次の図で、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

(1)



(2)



38

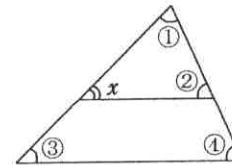
次の問いに答えなさい。

- (1) 五角形の内角の和を求めなさい。
- (2) 正八角形の1つの外角の大きさを求めなさい。
- (3) 内角の和が 1440° になるような多角形は何角形か答えなさい。

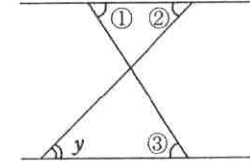
39

次の図で、(1)は $\angle x$ の同位角を、(2)は $\angle y$ の錯角を番号で答えよ。

(1)



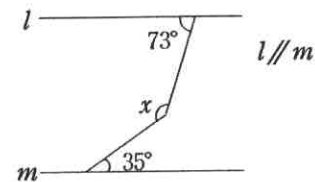
(2)



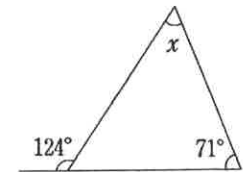
40

次のそれぞれの図について、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

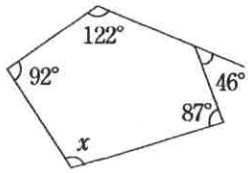
(1)



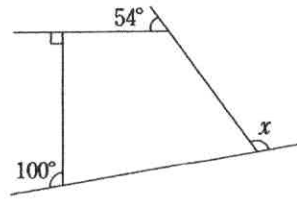
(2)



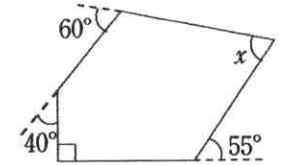
(3)



(4)



(2) 右の図において、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



41

次の問いに答えよ。

(1) 正五角形の1つの内角の大きさを求めなさい。

42

次のことがらについて、仮定と結論をいえ。

(1) 同位角が等しいならば、2直線は平行である。

(2) $l \parallel m$, $m \parallel n$ ならば、 $l \parallel n$ である。

43

次のことがらについて、仮定と結論をいおう。

(1) 2直線が平行ならば、錯角は等しい。

[仮定] 2直線が平行

[結論]

(2) $\triangle ABC \cong \triangle DEF$ ならば、 $BC=EF$ である。

[仮定]

[結論] $BC=EF$

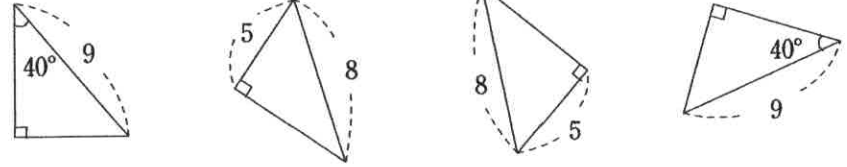
44

2つの三角形が合同となる条件を3つかけ。

45

下の図で、合同な三角形を見つけよう。また、そのときに使った合同条件をいおう。

(ア) (イ) (ウ) (エ)



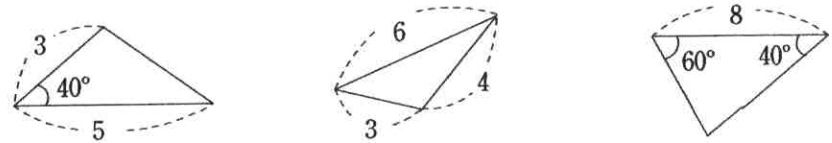
(ア)と [斜辺と1つの がそれぞれ等しい]

と(ウ) [と他の1辺がそれぞれ等しい]

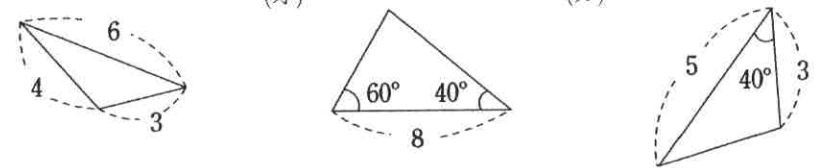
46

次の図で、合同な三角形を見つけよう。また、そのときに使った合同条件をいおう。

(ア) (イ) (ウ)



(エ) (オ) (カ)



(ア)と [2辺と がそれぞれ等しい]

と(エ) [がそれぞれ等しい]

(ウ)と [1辺と がそれぞれ等しい]

47

右の図の△ABCで、辺BCの中点をMとし、B、Cから直線AMにひいた垂線と直線AMとの交点をそれぞれD、Eとする。このとき、MD=MEを次のように証明した。

□にあてはまるものを入れよ。

[証明] △BDMと△CEMにおいて

$$\angle BDM = \angle CEM = 90^\circ$$

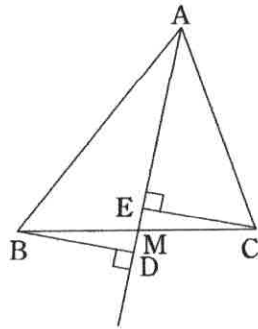
Mは辺BCの中点だから $\overset{\text{ア}}{\square} = CM$

対頂角は等しいから $\angle \overset{\text{イ}}{\square} = \angle CME$

よって、直角三角形の $\overset{\text{ウ}}{\square}$ がそれぞれ等しいから

$$\triangle BDM \cong \triangle CEM$$

対応する辺は等しいから $MD = \overset{\text{エ}}{\square} = ME$



48

右の図の△ABCは、AB=ACの二等辺三角形で、底辺BC上にBD=CEとなるように点D、Eをとる。このとき、AD=AEとなることを次のように証明した。

□にあてはまるものを入れよ。

[証明] △ABDと△ACEにおいて
△ABCは二等辺三角形だから

$$AB = \overset{\text{ア}}{\square} \dots\dots ①$$

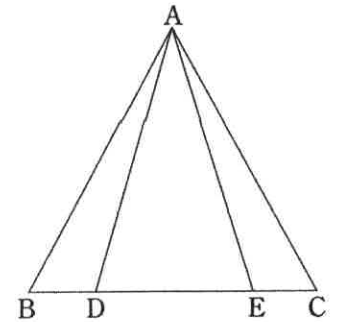
$$\angle \overset{\text{イ}}{\square} = \angle ACE \dots\dots ②$$

$$\text{仮定より } BD = CE \dots\dots ③$$

①, ②, ③より, $\overset{\text{ウ}}{\square}$ がそれぞれ等しいから

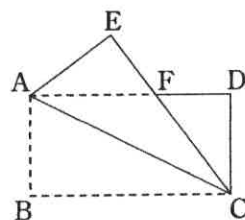
$$\triangle ABD \cong \triangle ACE$$

対応する辺は等しいから $\overset{\text{エ}}{\square} = AE$



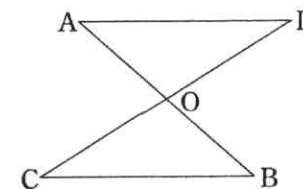
49

右の図は、長方形の紙 ABCD を AC で折り曲げたものである。点 B の移った点を E とし、AD と CE の交点を F とする。点 D と点 E を結んだとき、 $\angle FDE = \angle FED$ であることを証明せよ。



50

2つの線分 AB, CD が、それぞれ中点 O で交わっている。このとき、 $AD \parallel CB$ であることを次のように証明した。□ をうめて証明を完成させよ。



[証明] $\triangle AOD$ と $\triangle BOC$ において
点 O は線分 AB, CD の中点だから

$$AO = \overset{ア}{\square} \dots\dots ①$$

$$\overset{イ}{\square} = CO \dots\dots ②$$

また $\angle AOD = \angle \overset{ウ}{\square}$ (対頂角) $\dots\dots ③$

①, ②, ③ より, $\overset{エ}{\square}$ がそれぞれ等しいから

$$\triangle AOD \equiv \triangle \overset{オ}{\square}$$

合同な図形では、対応する角の大きさは等しいから

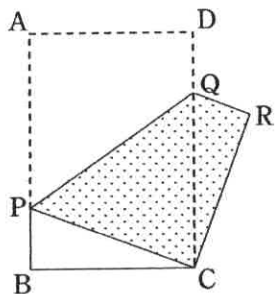
$$\angle OAD = \angle \overset{カ}{\square}$$

よって, $\overset{キ}{\square}$ が等しいから

$$AD \parallel CB$$

51

右の図は、 $AB > BC$ である長方形 $ABCD$ の紙を、頂点 A が頂点 C と重なるように折り返したものである。頂点 D が移った点を R 、折り目を PQ とするとき、 $\triangle PBC \cong \triangle QRC$ であることを証明せよ。

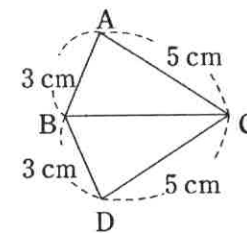
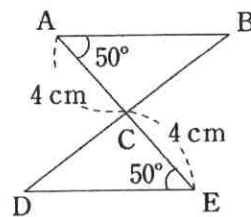


52

次の図において、 にあてはまる合同な三角形を書き入れ、そのときに使った合同条件をいえ。

(1) $\triangle ABC \cong \triangle$

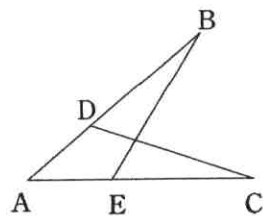
(2) $\triangle ABC \cong \triangle$



53

右の図で、2点 D , E はそれぞれ線分 AB , AC 上の点である。このとき、 $AB=AC$, $AD=AE$ ならば $\angle ABE = \angle ACD$ である。

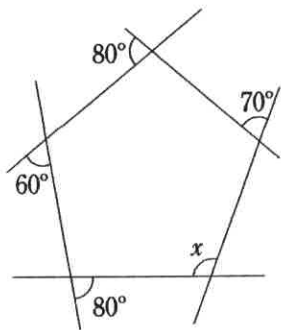
(1) このことを証明するとき、どの三角形とどの三角形の合同を示せばよいか。



(2) $\angle ABE = \angle ACD$ であることを証明せよ。

1

右の図で $\angle x$ の大きさを求めよ。



解答 110°

解説

多角形の外角の和は 360° であるから

$$(180^\circ - \angle x) + 70^\circ + 80^\circ + 60^\circ + 80^\circ = 360^\circ$$

$$470^\circ - \angle x = 360^\circ$$

よって $\angle x = 110^\circ$

2

内角の和が 3240° である正多角形の1つの外角の大きさを求めよ。

解答 18°

解説

正 n 角形であるとする

$$180^\circ \times (n - 2) = 3240^\circ$$

$$n - 2 = 18$$

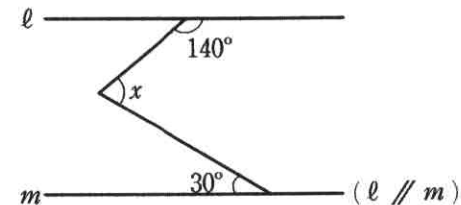
よって $n = 20$

多角形の外角の和は 360° であるから、正二十角形の1つの外角の大きさは

$$360^\circ \div 20 = 18^\circ$$

3

右の図で $\angle x$ の大きさを求めよ。



解答 70°

解説

右の図で点 P を通り、 l に平行な直線をひく。

$$\angle a = 180^\circ - 140^\circ$$

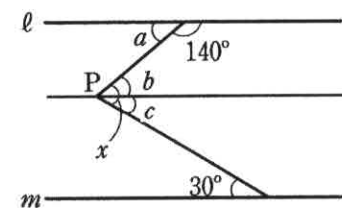
$$= 40^\circ$$

錯角は等しいから

$$\angle b = 40^\circ, \angle c = 30^\circ$$

よって $\angle x = 40^\circ + 30^\circ$

$$= 70^\circ \quad \square$$



4

右の図で2直線 l, m は平行である。

このとき、 $\angle a$ の大きさを求めよ。

解答 65°

解説

右の図のように各点を定める。

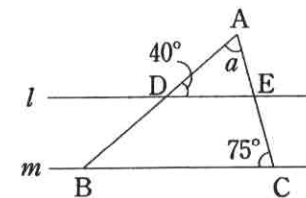
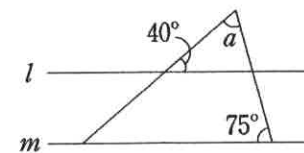
$l \parallel m$ より、同位角は等しいから

$$\angle ABC = \angle ADE = 40^\circ$$

$\triangle ABC$ において

$$\angle a = 180^\circ - 75^\circ - 40^\circ$$

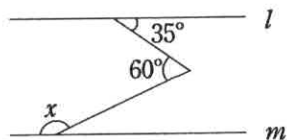
$$= 65^\circ$$



5

右の図で、 $l \parallel m$ であるとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

解答 155°

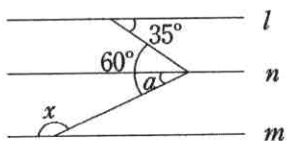


解説

右の図のように $l \parallel n$ となる直線 n をひく。

右の図で $\angle a = 60^\circ - 35^\circ = 25^\circ$

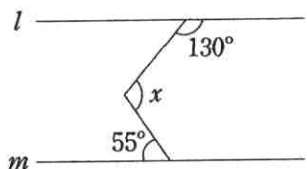
よって $\angle x = 180^\circ - 25^\circ = 155^\circ$



6

右の図で $l \parallel m$ であるとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

解答 105°



解説

右の図のように $l \parallel n$ となる直線 n をひく。

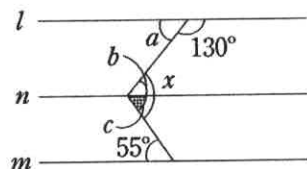
右の図で $\angle a = 180^\circ - 130^\circ = 50^\circ$

$l \parallel n$ より、錯角は等しいから

$$\angle b = \angle a = 50^\circ$$

また、 $n \parallel m$ より、錯角は等しいから

$$\angle c = 55^\circ$$

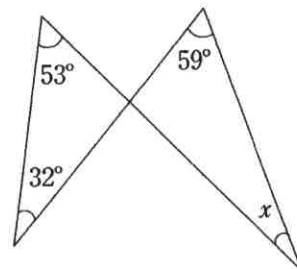


よって $\angle x = 50^\circ + 55^\circ = 105^\circ$

7

次の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

(1)



解答 26°

解説

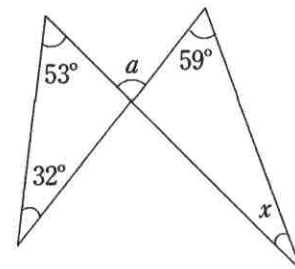
(1) 右の図で、三角形の外角は、それととなりあわない

2つの内角の和に等しいから

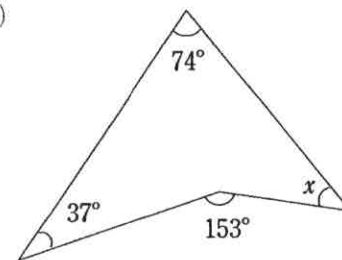
$$\angle a = 53^\circ + 32^\circ = 85^\circ$$

$$\angle a = 59^\circ + \angle x$$

よって $\angle x = 85^\circ - 59^\circ = 26^\circ$



(2)

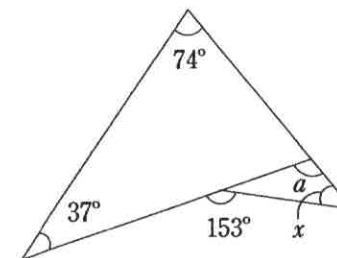


解答 42°

(2) 右の図で

$$\angle a = 74^\circ + 37^\circ = 111^\circ$$

よって $\angle x = 153^\circ - 111^\circ = 42^\circ$



8

次の問いに答えよ。

- (1) 内角の和が 1620° になる多角形は何角形か。 **解答** 十一角形
 (2) 1つの外角の大きさが 24° になる正多角形は正何角形か。 **解答** 正十五角形

解説

(1) n 角形の内角の和が 1620° であるとき

$$180^\circ \times (n - 2) = 1620^\circ$$

$$n - 2 = 9$$

$$n = 11$$

よって 十一角形

(2) 多角形の外角の和は 360°

正 n 角形の1つの外角の大きさが 24° になるとき

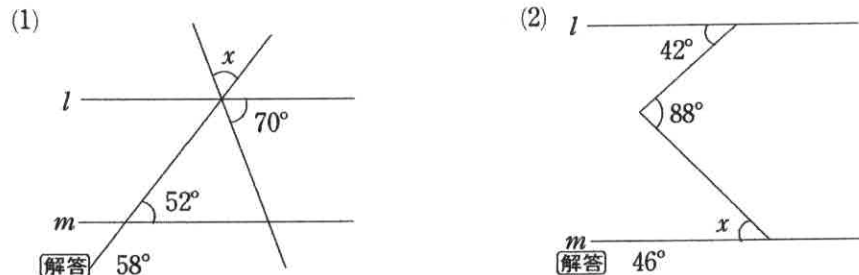
$$360^\circ \div n = 24^\circ$$

$$n = 15$$

よって 正十五角形

9

次の図で、 $l \parallel m$ のとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

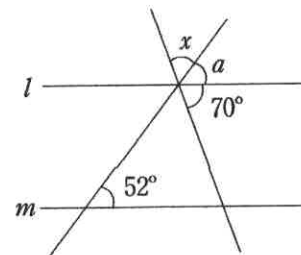


解説

(1) 右の図で、同位角は等しいから

$$\angle a = 52^\circ$$

$$\begin{aligned} \text{よって } \angle x &= 180^\circ - (52^\circ + 70^\circ) \\ &= 58^\circ \end{aligned}$$

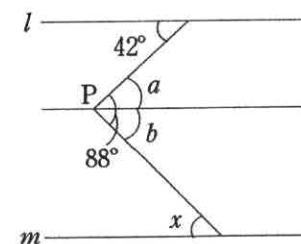


(2) 右の図の点 P を通り、 l に平行な直線をひく。

錯角は等しいから $\angle a = 42^\circ$

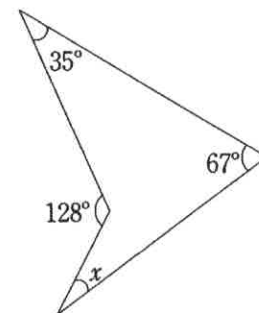
$$\text{よって } \angle b = 88^\circ - 42^\circ = 46^\circ$$

錯角は等しいから $\angle x = 46^\circ$



10

右の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



解答 26°

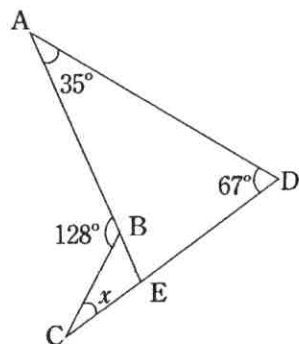
解説

右の図のように点 A, B, C, D を定める。
 また、直線 AB と辺 CD との交点を E とする。
 $\triangle ADE$ において、三角形の内角と外角の関係より

$$\angle BEC = 35^\circ + 67^\circ = 102^\circ$$

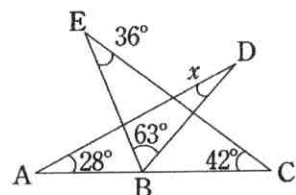
$\triangle BCE$ において $\angle x + 102^\circ = 128^\circ$

よって $\angle x = 26^\circ$



11

$\angle x$ の大きさを求めよ。



A, B, C は一直線上にある

解答 11°

解説

$\triangle BCE$ の内角と外角の関係により

$$\begin{aligned} \angle ABE &= 42^\circ + 36^\circ \\ &= 78^\circ \end{aligned}$$

$\triangle ABD$ において

$$\begin{aligned} \angle x &= 180^\circ - \{28^\circ + (78^\circ + 63^\circ)\} \\ &= 180^\circ - 169^\circ \\ &= 11^\circ \end{aligned}$$

12

右の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。ただし、同じ印のついた角の大きさは等しいものとする。

解答 40°

解説

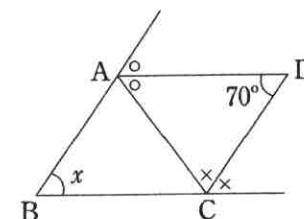
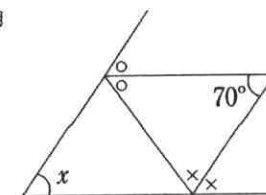
右の図のように点 A, B, C, D を定める。

$\triangle ACD$ において

$$\begin{aligned} \angle CAD + \angle ACD &= 180^\circ - 70^\circ \\ &= 110^\circ \end{aligned}$$

$\triangle ABC$ において

$$\begin{aligned} \angle x &= 180^\circ - (\angle BAC + \angle BCA) \\ &= 180^\circ - \{(180^\circ - 2\angle CAD) + (180^\circ - 2\angle ACD)\} \\ &= 2(\angle CAD + \angle ACD) - 180^\circ \\ &= 2 \times 110^\circ - 180^\circ \\ &= 40^\circ \end{aligned}$$

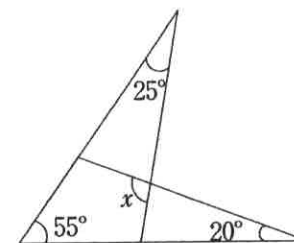


13

右の図で $\angle x = \square^\circ$ である。

解答 100

解説



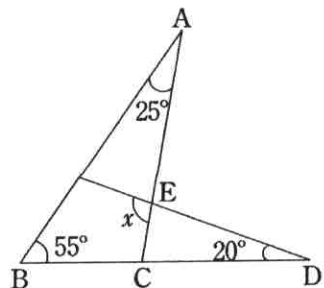
右の図のように点 A, B, C, D, E を定める。

△ABC の内角と外角の関係により

$$\angle ACD = 55^\circ + 25^\circ = 80^\circ$$

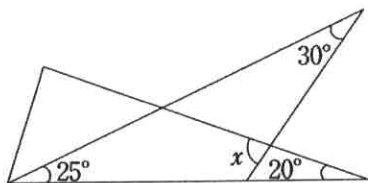
△CDE の内角と外角の関係により

$$\begin{aligned} \angle x &= 80^\circ + 20^\circ \\ &= 100^\circ \end{aligned}$$



14

右の図の $\angle x$ の大きさを求めよ。



解答 75°

解説

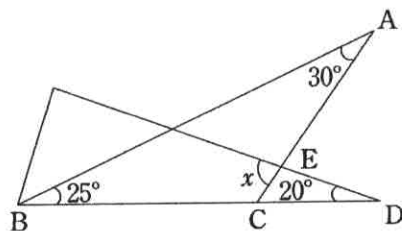
右の図のように、点 A, B, C, D, E を定める。

△ABC の内角と外角の関係より

$$\angle ACD = 30^\circ + 25^\circ = 55^\circ$$

△ECD の内角と外角の関係より

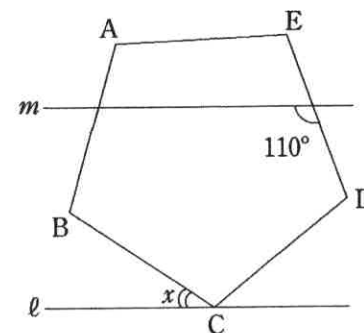
$$\angle x = 55^\circ + 20^\circ = 75^\circ$$



15

右の図のような正五角形 ABCDE において、頂点 C を通る直線を l とする。

$l \parallel m$ であるとき、 $\angle x = \square^\circ$ である。



解答 34

解説

ED の延長と直線 l との交点を F とする。

正五角形の 1 つの内角の大きさは

$$180^\circ \times (5 - 2) \div 5 = 108^\circ$$

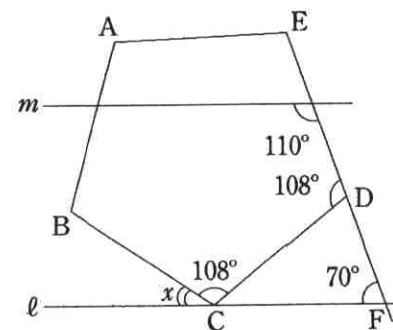
$$\begin{aligned} l \parallel m \text{ より } \angle DFC &= 180^\circ - 110^\circ \\ &= 70^\circ \end{aligned}$$

△DCF の内角と外角の関係より

$$\begin{aligned} \angle DCF &= 108^\circ - 70^\circ \\ &= 38^\circ \end{aligned}$$

$$\text{よって } \angle x = 180^\circ - (108^\circ + 38^\circ)$$

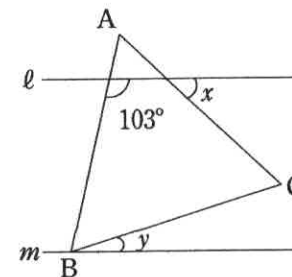
$$= 34^\circ$$



16

右の図において、 $l \parallel m$, △ABC は正三角形とするととき、

$x = \square^\circ$, $y = \square^\circ$ である。



解答 (ア) 43 (イ) 17

解説

(ア) 右の図のように点 D, E を定める。△ABC は正三角形であるから

$$\angle BAC = \angle ABC = 60^\circ$$

対頂角は等しいから $\angle AED = x$

△ADE の内角と外角の関係により

$$x + 60^\circ = 103^\circ$$

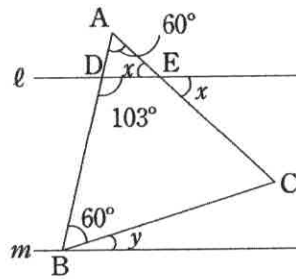
$$x = 43^\circ$$

(イ) $\angle ADE = 180^\circ - 103^\circ = 77^\circ$

$l \parallel m$ より、平行線の同位角は等しいから

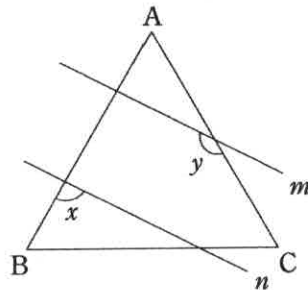
$$y + 60^\circ = 77^\circ$$

$$y = 17^\circ$$



17

右の図で、△ABC は正三角形で、2 直線 m と n は平行である。このとき、 $\angle x + \angle y$ の大きさを求めよ。



解答 240°

解説

△ABC は正三角形であるから $\angle A = 60^\circ$

右の図のように点 D, E を定める。

$m \parallel n$ より、同位角は等しいから

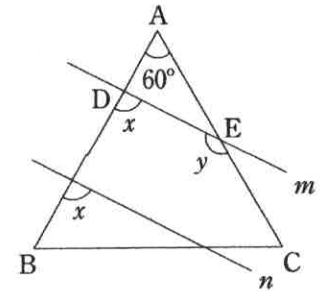
$$\angle BDE = \angle x$$

△ADE の内角と外角の関係により

$$\angle y = 60^\circ + (180^\circ - \angle x)$$

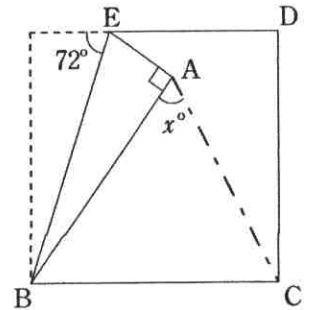
$$\angle y = 240^\circ - \angle x$$

よって $\angle x + \angle y = 240^\circ$



18

右図は正方形 ABCD を BE で折り曲げた図である。このとき、 x の値を求めよ。



解答 $x = 63$

解説

正方形を折り曲げる前に頂点 A がある点を A' とおくと

$$\angle AEB = \angle A'EB = 72^\circ$$

$$\angle ABE = \angle A'BE = 180^\circ - (90^\circ + 72^\circ) = 18^\circ$$

よって $\angle ABC = 90^\circ - \angle A'BA$

$$= 90^\circ - 2 \times 18^\circ$$

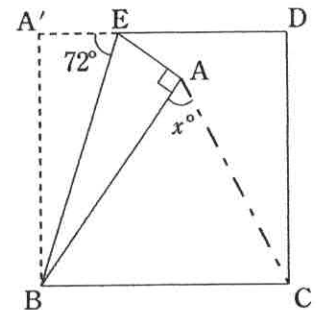
$$= 54^\circ$$

△ABC において、辺 AB と辺 BC は正方形の辺であるから $AB = BC$

よって、△ABC は $\angle BAC = \angle BCA$ の二等辺三角形であるから

$$x^\circ = (180^\circ - 54^\circ) \div 2 = 63^\circ$$

よって $x = 63$



19

右の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

解答 70°

解説

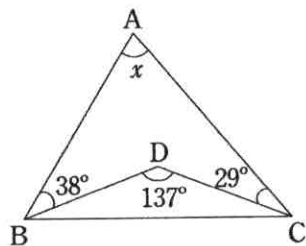
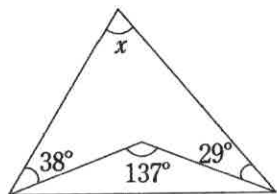
右の図のように点 A, B, C, D を定める。

$\triangle DBC$ で

$$\angle DBC + \angle DCB = 180^\circ - 137^\circ = 43^\circ$$

$\triangle ABC$ で

$$\begin{aligned} \angle x &= 180^\circ - (38^\circ + 43^\circ + 29^\circ) \\ &= 70^\circ \end{aligned}$$



20

右図において、2直線 l , m は平行である。このとき、

$x = \square^\circ$

解答 30

解説

右の図のように点 A, B, C を定める。

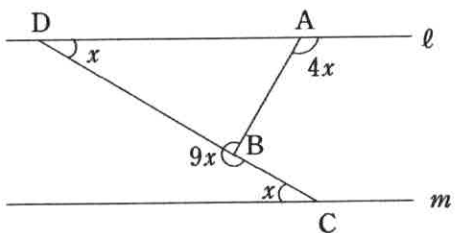
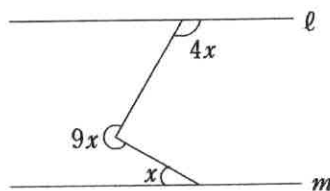
直線 BC と直線 l の交点を D とする。

$l \parallel m$ より、平行線の錯角は等しいから

$$\angle ADB = x$$

$\triangle ADB$ の内角と外角の関係により

$$x + (9x - 180^\circ) = 4x$$



$$6x = 180^\circ$$

$$x = 30^\circ$$

よって

21

右の図のように、平行な2直線 l , m があるとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

解答 46°

解説

右の図のように、2直線 l , m に平行な直線を3本ひき、

$\angle a$, $\angle b$ を定める。

平行線の錯角は等しいから

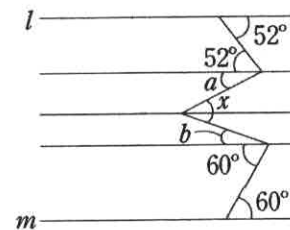
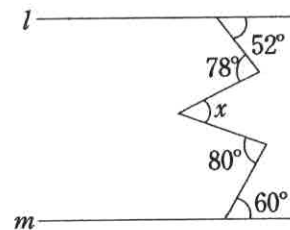
$$\angle a = 78^\circ - 52^\circ = 26^\circ$$

$$\angle b = 80^\circ - 60^\circ = 20^\circ$$

よって $\angle x = \angle a + \angle b$

$$= 26^\circ + 20^\circ$$

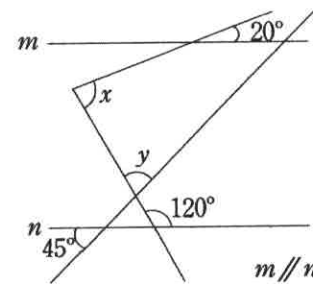
$$= 46^\circ$$



22

右の図で $\angle x$, $\angle y$ の大きさをそれぞれ求めよ。

解答 $\angle x = 80^\circ$, $\angle y = 75^\circ$



解説

右の図のように、点 A, B, C を定めると、対頂角は等しいから

$$\angle ABC = 45^\circ$$

$\triangle ABC$ において、内角と外角の関係により

$$\angle BAC = 120^\circ - 45^\circ = 75^\circ$$

対頂角は等しいから $\angle y = \angle BAC = 75^\circ$

また、右の図のように、 m, n に平行な直線 l を引き、点 D, E, F を定める。

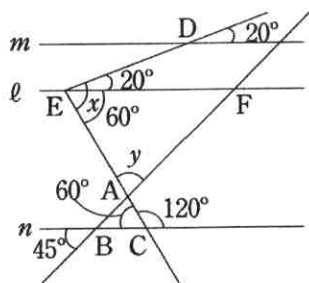
$l \parallel n$ より、錯角が等しいから

$$\angle CEF = \angle ECB = 180^\circ - 120^\circ = 60^\circ$$

$m \parallel l$ より、同位角が等しいから

$$\angle DEF = 20^\circ$$

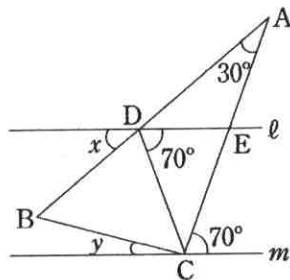
よって $\angle x = 60^\circ + 20^\circ = 80^\circ$



23

右の図の角度 x, y を求めよ。

$l \parallel m, DB = DC$ とする。



解答 $\angle x = 40^\circ, \angle y = 15^\circ$

角解説

右の図の位置に点 F, G をとる。

$l \parallel m$ より、同位角が等しいから $\angle AEF = 70^\circ$

$\triangle ADE$ において、内角と外角の関係から

$$\angle ADE = 70^\circ - 30^\circ = 40^\circ$$

対頂角は等しいから $\angle x = 40^\circ$

また、 $\angle BDC = 180^\circ - 70^\circ - 40^\circ = 70^\circ$

$\triangle BDC$ は $DB = DC$ の二等辺三角形であるから

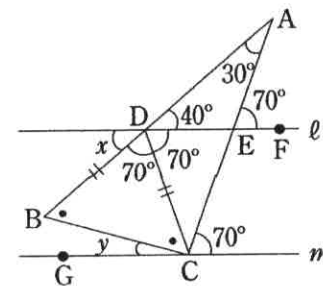
$$\angle DBC = \angle DCB$$

よって $\angle DCB = (180^\circ - 70^\circ) \div 2 = 55^\circ$

$l \parallel m$ より、錯角が等しいから $\angle GCD = \angle EDC$

$$55^\circ + \angle y = 70^\circ$$

$$\angle y = 15^\circ$$



24

右の図で、 $l \parallel m$ のとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

解答 17°

解説

右の図のように $\angle y$ を定める。

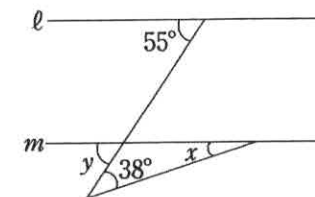
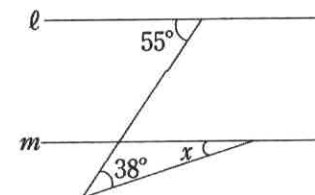
$l \parallel m$ より、平行線の同位角は等しいから

$$\angle y = 55^\circ$$

三角形の内角と外角の関係により

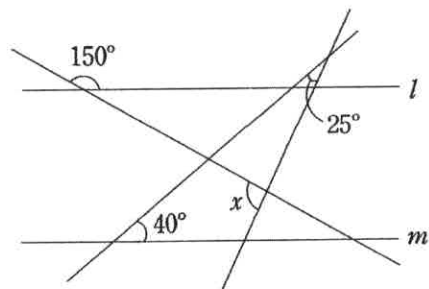
$$\angle x = 55^\circ - 38^\circ$$

$$= 17^\circ$$



25

右図で、 $l \parallel m$ である。
このとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



解答 95°

解説

右の図のように点 A, B, C, D, E を定める。

$l \parallel m$ より

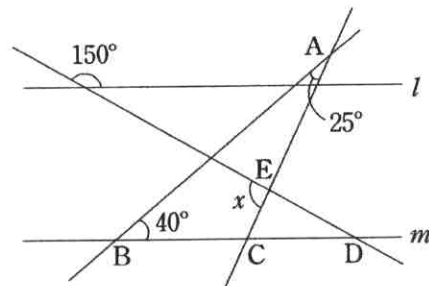
$$\angle EDC = 180^\circ - 150^\circ = 30^\circ$$

$\triangle ABC$ の内角と外角の関係より

$$\angle ECD = 40^\circ + 25^\circ = 65^\circ$$

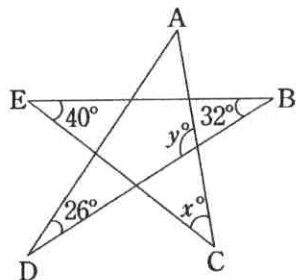
$\triangle ECD$ の内角と外角の関係より

$$\angle x = 30^\circ + 65^\circ = 95^\circ$$



26

右の図において、 $\angle A = \angle C$ のとき x, y の値を求めよ。



解答 $x=41, y=113$

解説

右の図のように点 F, G, H を定める。

$\triangle BEG$ の内角と外角の関係より

$$\angle BGC = \angle BEG + \angle EBG = 72^\circ$$

対頂角は等しいから

$$\angle FGD = \angle BGC = 72^\circ$$

$\triangle GFD$ の内角と外角の関係より

$$\angle AFC = \angle FDG + \angle FGD = 98^\circ$$

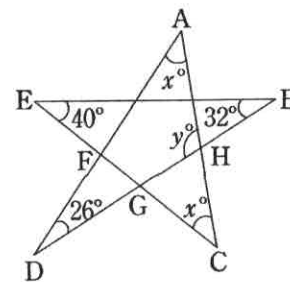
$\angle A = \angle C$ であるから、 $\triangle AFC$ において

$$x^\circ = (180^\circ - 98^\circ) \div 2 = 41^\circ$$

$\triangle GHC$ の内角と外角の関係より

$$y^\circ = 72^\circ + 41^\circ = 113^\circ$$

よって $x=41, y=113$



27

次の問いに答えよ。

(1) 内角の和が、 1080° である正多角形の1つの内角の大きさを求めよ。

解答 135°

(2) 正十五角形の1つの内角の大きさを、外角を利用して求めよ。

解答 156°

解説

(1) 正 n 角形の内角の和が 1080° であるとき

$$180^\circ \times (n - 2) = 1080^\circ$$

$$n - 2 = 6$$

$$n = 8$$

よって、正八角形の1つの内角の大きさは

$$1080^\circ \div 8 = 135^\circ$$

(2) 多角形の外角の和は 360° だから、正十五角形の1つの外角の大きさは

$$360^\circ \div 15 = 24^\circ$$

よって、1つの内角の大きさは

$$180^\circ - 24^\circ = 156^\circ$$

28

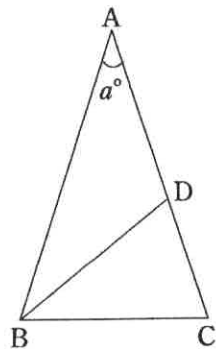
右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ の二等辺三角形で、辺 AC 上に $AD=BD=BC$ となる点 D がある。 $\angle BAC=a^\circ$ とするとき、次の問いに答えよ。

(1) $\angle BDC$ の大きさを a を用いて表せ。

解答 $2a^\circ$

(2) a の値を求めよ。

解答 36



解説

(1) $\triangle ABD$ で、 $AD=BD$ より

$$\angle ABD = a^\circ$$

$$\text{よって } \angle BDC = a^\circ + a^\circ = 2a^\circ$$

(2) $\triangle BCD$ で、 $BC=BD$ より

$$\angle BCD = \angle BDC = 2a^\circ$$

$\triangle ABC$ で、 $AB=AC$ より

$$\angle ABC = 2a^\circ$$

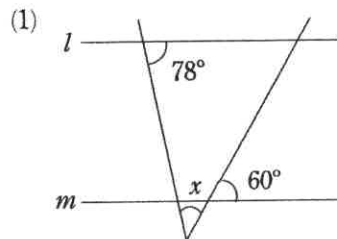
$$\text{よって、}\triangle ABC \text{ で } a^\circ + 2a^\circ \times 2 = 180^\circ$$

$$5a^\circ = 180^\circ$$

$$a^\circ = 36^\circ$$

29

次の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。ただし、 $l \parallel m$ とする。



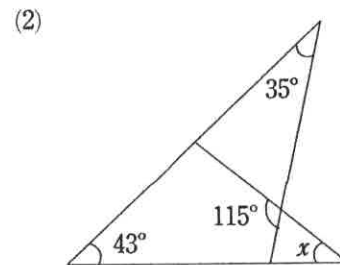
解答 42°

解説

(1) 右の図で、錯角は等しいから

$$\angle a = 60^\circ$$

$$\text{よって } \angle x = 180^\circ - (78^\circ + 60^\circ) = 42^\circ$$

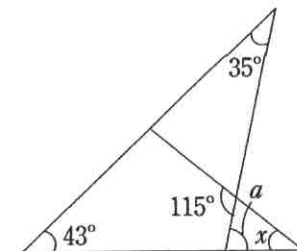
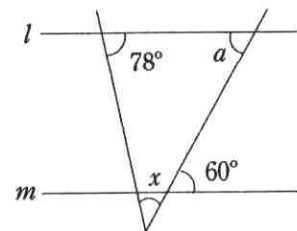


解答 37°

(2) 右の図で、三角形の外角は、それととなりあわない2つの内角の和に等しいから

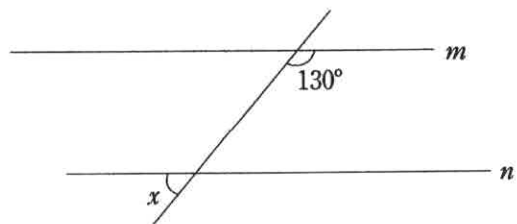
$$\angle a = 35^\circ + 43^\circ = 78^\circ$$

$$\text{よって } \angle x = 115^\circ - 78^\circ = 37^\circ$$



30

右の図のように、直線 m と直線 n が平行であるとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



解答 50°

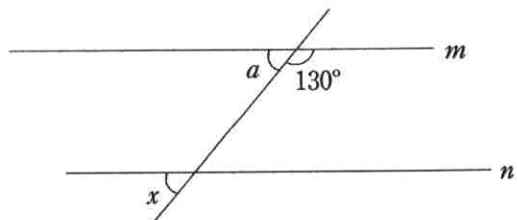
解説

右の図のように $\angle a$ を決める。

$$\angle a = 180^\circ - 130^\circ = 50^\circ$$

$m \parallel n$ より、同位角は等しいから

$$\angle x = 50^\circ$$



31

八角形の外角の和は ° である。

解答 360

解説

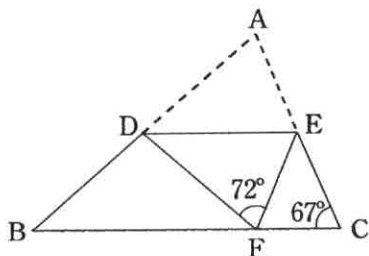
多角形の外角の和は 360° だから、八角形の外角の和も 360° である。

32

右の図は、 $\triangle ABC$ を、頂点 A が辺 BC 上の点 F に重なるように、線分 DE を折り目として折ったものである。

$DE \parallel BC$, $\angle DFE = 72^\circ$, $\angle ECF = 67^\circ$ であるとき、 $\angle BDF$ の大きさを求めよ。

解答 98°



解説

折り返した角は等しいから

$$\angle DAE = \angle DFE = 72^\circ$$

よって、 $\triangle ABC$ において

$$\angle ABC = 180^\circ - (72^\circ + 67^\circ) = 41^\circ$$

$DE \parallel BC$ より、同位角は等しいから

$$\angle ADE = \angle ABC = 41^\circ$$

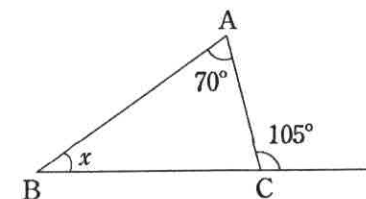
折り返した角は等しいから

$$\angle FDE = \angle ADE = 41^\circ$$

したがって $\angle BDF = 180^\circ - 41^\circ \times 2 = 98^\circ$

33

右の図の $\triangle ABC$ において、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



解答 35°

解説

三角形の内角と外角の関係により

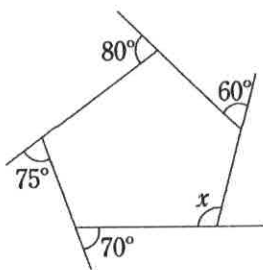
$$\angle x + 70^\circ = 105^\circ$$

よって

$$\angle x = 35^\circ$$

34

右の図で、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



解答 105°

解説

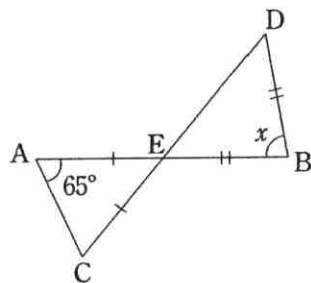
多角形の外角の和は 360° だから、 $\angle x$ の外角の大きさは

$$360^\circ - (60^\circ + 80^\circ + 75^\circ + 70^\circ) = 75^\circ$$

よって $\angle x = 180^\circ - 75^\circ = 105^\circ$

35

右の図のように、線分 AB と CD が、 $AE = CE$ 、 $EB = DB$ となるように、点 E で交わっている。このとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



解答 $\angle x = 80^\circ$

解説

$\triangle ACE$ は二等辺三角形だから

$$\angle AEC = 180^\circ - 2 \times 65^\circ = 50^\circ$$

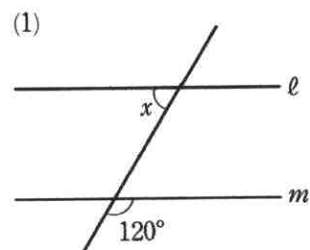
対頂角は等しいから $\angle DEB = \angle AEC = 50^\circ$

$\triangle BDE$ は二等辺三角形だから

$$\angle x = 180^\circ - 2 \times 50^\circ = 80^\circ$$

36

次の図で、 $l \parallel m$ のとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



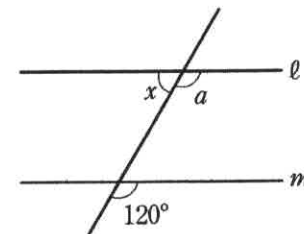
解答 (1) 60° (2) 50°

解説

(1) 右の図で、同位角は等しいから

$$\angle a = 120^\circ$$

$$\begin{aligned} \text{よって } \angle x &= 180^\circ - 120^\circ \\ &= 60^\circ \end{aligned}$$

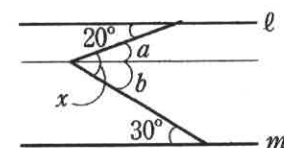


(2) $\angle x$ の頂点を通り l に平行な直線を引く。

右の図で、錯角は等しいから

$$\angle a = 20^\circ, \angle b = 30^\circ$$

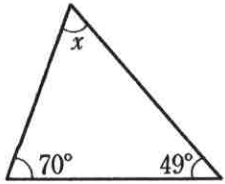
$$\begin{aligned} \text{よって } \angle x &= 20^\circ + 30^\circ \\ &= 50^\circ \end{aligned}$$



37

次の図で、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

(1)



【解答】 (1) 61° (2) 81°

【解説】

(1) 三角形の内角の和は 180° だから

$$\angle x + 70^\circ + 49^\circ = 180^\circ$$

よって $\angle x = 180^\circ - (70^\circ + 49^\circ) = 61^\circ$

(2) 三角形の外角は、それととなりあわない2つの内角の和に等しいから

$$\angle x = 33^\circ + 48^\circ = 81^\circ$$

38

次の問いに答えなさい。

(1) 五角形の内角の和を求めなさい。

(2) 正八角形の1つの外角の大きさを求めなさい。

(3) 内角の和が 1440° になるような多角形は何角形か答えなさい。

【解答】 (1) 540° (2) 45° (3) 十角形

【解説】

(1) n 角形の内角の和は $180^\circ \times (n-2)$ だから、五角形の内角の和は

$$180^\circ \times (5-2) = 540^\circ$$

(2) 多角形の外角の和は 360°

正八角形の外角の大きさはすべて等しいから、1つの外角の大きさは

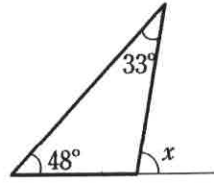
$$360^\circ \div 8 = 45^\circ$$

(3) n 角形の内角の和が 1440° になるとすると

$$180^\circ \times (n-2) = 1440^\circ$$

$$n-2=8$$

(2)



$n=10$

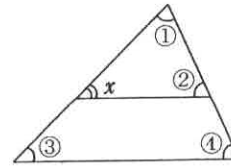
よって 十角形

39

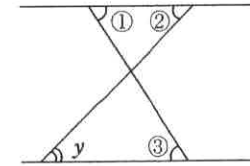
次の図で、(1)は $\angle x$ の同位角を、(2)は $\angle y$ の錯角を番号で答えよ。【解答】 (1) ③ (2)

②

(1)



(2)



【解説】

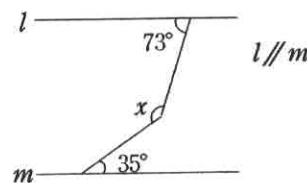
(1) $\angle x$ と③、②と④がそれぞれ同位角。

(2) $\angle y$ と②、①と③がそれぞれ錯角。

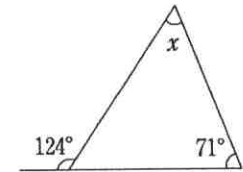
40

次のそれぞれの図について、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

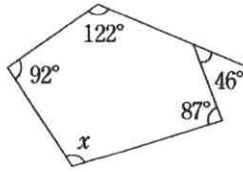
(1)



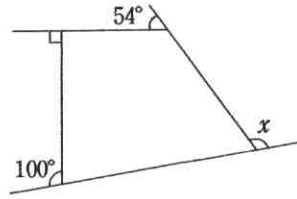
(2)



(3)



(4)

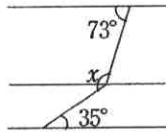


【解答】 (1) 142° (2) 53° (3) 105° (4) 116°

【解説】

(1) 図のように平行線をひいて
錯角の和として求める。

$$\begin{aligned} \angle x &= (180^\circ - 73^\circ) + 35^\circ \\ &= 142^\circ \end{aligned}$$



(2) 三角形の外角は、それととなりあわない2つの内角の和に等しいから

$$\begin{aligned} \angle x + 71^\circ &= 124^\circ \\ \angle x &= 53^\circ \end{aligned}$$

(3) 五角形の内角の和は $180^\circ \times (5-2) = 540^\circ$

$$\begin{aligned} \text{よって } \angle x + 87^\circ + (180^\circ - 46^\circ) + 122^\circ + 92^\circ &= 540^\circ \\ \text{したがって } \angle x &= 105^\circ \end{aligned}$$

(4) どんな多角形でも、外角の和は 360° である。

$$\begin{aligned} \text{よって } \angle x &= 360^\circ - (100^\circ + 90^\circ + 54^\circ) \\ &= 116^\circ \end{aligned}$$

41

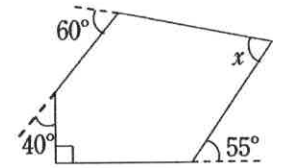
次の問いに答えよ。

(1) 正五角形の1つの内角の大きさを求めなさい。

【解答】 108°

(2) 右の図において、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

【解答】 65°



【解説】

(1) 五角形の内角の和は

$$180^\circ \times (5-2) = 540^\circ$$

よって、正五角形の1つの内角の大きさは

$$540^\circ \div 5 = 108^\circ$$

(2) 多角形の外角の和は 360° だから、 $\angle x$ の外角の大きさは

$$360^\circ - (60^\circ + 40^\circ + 90^\circ + 55^\circ) = 115^\circ$$

よって $\angle x = 180^\circ - 115^\circ = 65^\circ$

42

次のことがらについて、仮定と結論をいえ。

(1) 同位角が等しいならば、2直線は平行である。

【解答】 仮定 同位角が等しい

結論 2直線は平行

(2) $l \parallel m$, $m \parallel n$ ならば、 $l \parallel n$ である。

【解答】 仮定 $l \parallel m$, $m \parallel n$

結論 $l \parallel n$

【解説】

(1) 仮定は 同位角が等しい 結論は 2直線は平行

(2) 仮定は $l \parallel m$, $m \parallel n$ 結論は $l \parallel n$

43

次のことがらについて、仮定と結論をいおう。

(1) 2直線が平行ならば、錯角は等しい。

[仮定] 2直線が平行

[結論] 錯角は等しい

(2) $\triangle ABC \cong \triangle DEF$ ならば、 $BC = EF$ である。

[仮定] $\triangle ABC \cong \triangle DEF$

[結論] $BC = EF$

44

2つの三角形が合同となる条件を3つかけ。

解答 3辺がそれぞれ等しい。

2辺とその間の角がそれぞれ等しい。

1辺とその両端の角がそれぞれ等しい。

解説

2つの三角形が合同となる条件は

[1] 3辺がそれぞれ等しい。

[2] 2辺とその間の角がそれぞれ等しい。

[3] 1辺とその両端の角がそれぞれ等しい。

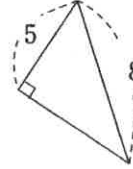
45

下の図で、合同な三角形を見つけよう。また、そのときに使った合同条件をいおう。

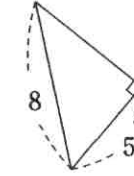
(ア)



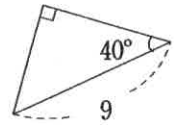
(イ)



(ウ)



(エ)



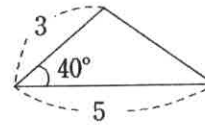
(ア)と(エ) [斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい]

(イ)と(ウ) [斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい]

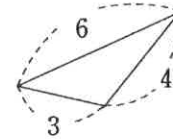
46

次の図で、合同な三角形を見つけよう。また、そのときに使った合同条件をいおう。

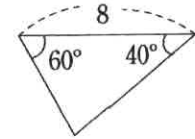
(ア)



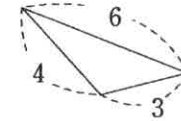
(イ)



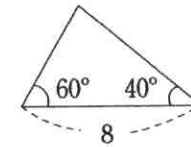
(ウ)



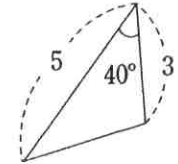
(エ)



(オ)



(カ)



(ア)と(カ) [2辺とその間の角がそれぞれ等しい]

(イ)と(エ) [3辺がそれぞれ等しい]

(ウ)と(オ) [1辺とその両端の角がそれぞれ等しい]

47

右の図の△ABCで、辺BCの中点をMとし、B、Cから直線AMにひいた垂線と直線AMとの交点をそれぞれD、Eとする。このとき、MD=MEを次のように証明した。

□にあてはまるものを入れよ。

[証明] △BDMと△CEMにおいて

$$\angle BDM = \angle CEM = 90^\circ$$

Mは辺BCの中点だから ア □ = CM

対頂角は等しいから イ □ = ∠CME

よって、直角三角形の ウ □ がそれぞれ等しいから

$$\triangle BDM \equiv \triangle CEM$$

対応する辺は等しいから エ MD = □

[解答] (ア) BM (イ) BMD (ウ) 斜辺と1つの鋭角 (エ) ME

解説

(ア) BM

(イ) ∠CMEの対頂角は ∠BMD

よって BMD

(ウ) ∠BDM = ∠CEM = 90°

$$BM = CM \text{ (斜辺)}$$

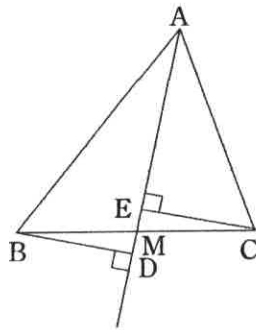
$$\angle BMD = \angle CME$$

だから、直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい。

よって 斜辺と1つの鋭角

(エ) △BDM ≡ △CEM のとき MD = ME

よって ME



48

右の図の△ABCは、AB=ACの二等辺三角形で、底辺BC上にBD=CEとなるように点D、Eをとる。このとき、AD=AEとなることを次のように証明した。

□にあてはまるものを入れよ。

[証明] △ABDと△ACEにおいて

△ABCは二等辺三角形だから

$$AB = \text{ア} \square \dots\dots \text{①}$$

$$\angle \text{イ} \square = \angle ACE \dots\dots \text{②}$$

仮定より BD = CE …… ③

①, ②, ③より, ウ □ がそれぞれ等しいから

$$\triangle ABD \equiv \triangle ACE$$

対応する辺は等しいから エ □ = AE

[解答] (ア) AC (イ) ABD (ウ) 2辺とその間の角 (エ) AD

解説

(ア) 仮定より AB=AC

よって AC

(イ) △ABCで、AB=ACより

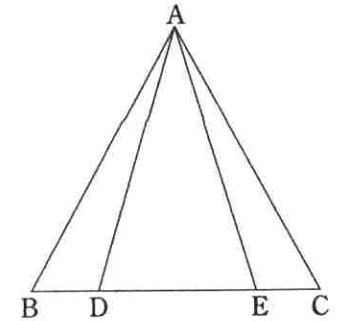
$$\angle ABC = \angle ACB$$

よって ABD

(ウ) 2辺とその間の角

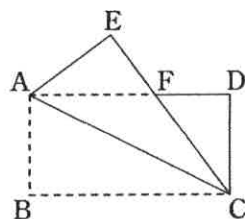
(エ) △ABD ≡ △ACE のとき AD = AE

よって AD



49

右の図は、長方形の紙 ABCD を AC で折り曲げたものである。点 B の移った点を E とし、AD と CE の交点を F とする。点 D と点 E を結んだとき、 $\angle FDE = \angle FED$ であることを証明せよ。



【解答】 略

【解説】

$\triangle ADE$ と $\triangle CED$ において

$$DE = ED \text{ (共通)} \quad \dots\dots ①$$

長方形の向かいあう辺は等しいから

$$AB = DC$$

線分 AE は辺 AB を折り返したものであるから

$$AE = AB$$

よって $AE = CD$ $\dots\dots ②$

同様に $BC = AD$

$$EC = BC$$

よって $AD = CE$ $\dots\dots ③$

①, ②, ③ より, 3 辺がそれぞれ等しいから

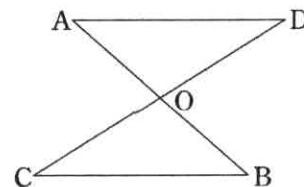
$$\triangle ADE \cong \triangle CED$$

したがって $\angle ADE = \angle CED$

すなわち $\angle FDE = \angle FED$

50

2つの線分 AB, CD が、それぞれ中点 O で交わっている。このとき、 $AD \parallel CB$ であることを次のように証明した。□ をうめて証明を完成させよ。



【証明】 $\triangle AOD$ と $\triangle BOC$ において

点 O は線分 AB, CD の中点だから

$$AO = \overset{ア}{\square} \quad \dots\dots ①$$

$$\overset{イ}{\square} = CO \quad \dots\dots ②$$

また $\angle AOD = \angle \overset{ウ}{\square}$ (対頂角) $\dots\dots ③$

①, ②, ③ より, $\overset{エ}{\square}$ がそれぞれ等しいから

$$\triangle AOD \cong \triangle \overset{オ}{\square}$$

合同な図形では、対応する角の大きさは等しいから

$$\angle OAD = \angle \overset{カ}{\square}$$

よって, $\overset{キ}{\square}$ が等しいから

$$AD \parallel CB$$

【解答】 (ア) BO (イ) DO (ウ) BOC (エ) 2 辺とその間の角
(オ) BOC (カ) OBC (キ) 錯角

【解説】

$\triangle AOD$ と $\triangle BOC$ において

点 O は線分 AB, CD の中点だから

$$AO = BO \quad \dots\dots ①$$

$$DO = CO \quad \dots\dots ②$$

また $\angle AOD = \angle BOC$ (対頂角) $\dots\dots ③$

①, ②, ③ より, 2 辺とその間の角がそれぞれ等しいから

$$\triangle AOD \cong \triangle BOC$$

合同な図形では、対応する角の大きさは等しいから

$$\angle OAD = \angle OBC$$

よって、錯角が等しいから $AD \parallel CB$

したがって (ア) BO (イ) DO (ウ) BOC (エ) 2辺とその間の角

(オ) BOC (カ) OBC (キ) 錯角

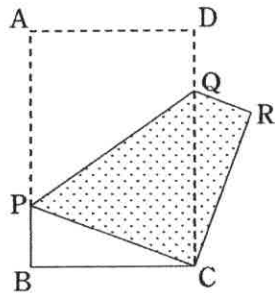
51

右の図は、 $AB > BC$ である長方形 ABCD の紙を、頂点 A が頂点 C と重なるように折り返したものである。

頂点 D が移った点を R、折り目を PQ とするとき、

$\triangle PBC \equiv \triangle QRC$ であることを証明せよ。

解答 略



解説

$\triangle PBC$ と $\triangle QRC$ において

長方形 ABCD を PQ を折り目として折り返したものだから

$$AD = RC$$

$$AD = BC \text{ より } BC = RC \quad \dots\dots ①$$

$$\text{また } \angle PBC = \angle QRC = 90^\circ \quad \dots\dots ②$$

$$\text{ここで、} \angle PCB = 90^\circ - \angle QCP$$

$$\angle QCR = 90^\circ - \angle QCP$$

$$\text{より } \angle PCB = \angle QCR \quad \dots\dots ③$$

①, ②, ③ より、1 辺とその両端の角がそれぞれ等しいから

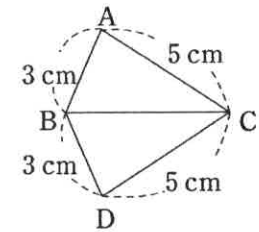
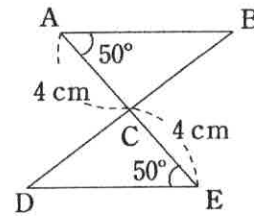
$$\triangle PBC \equiv \triangle QRC$$

52

次の図において、 にあてはまる合同な三角形を書き入れ、そのときに使った合同条件をいえ。

(1) $\triangle ABC \equiv \triangle$

(2) $\triangle ABC \equiv \triangle$



解答

(1) にあてはまるのは EDC

合同条件は 1 辺とその両端の角がそれぞれ等しい

(2) にあてはまるのは DBC

合同条件は 3 辺がそれぞれ等しい

解説

(1) $\triangle ABC$ と $\triangle EDC$ において

$$AC = EC = 4 \text{ cm}, \angle BAC = \angle DEC = 50^\circ, \angle ACB = \angle ECD \text{ (対頂角)}$$

よって、1 辺とその両端の角がそれぞれ等しいから

$$\triangle ABC \equiv \triangle EDC$$

(2) $\triangle ABC$ と $\triangle DBC$ において

$$AB = DB = 3 \text{ cm}, AC = DC = 5 \text{ cm}, BC = BC \text{ (共通)}$$

よって、3 辺がそれぞれ等しいから

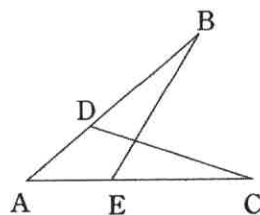
$$\triangle ABC \equiv \triangle DBC$$

53

右の図で、2点D、Eはそれぞれ線分AB、AC上の点である。このとき、 $AB=AC$ 、 $AD=AE$ ならば $\angle ABE=\angle ACD$ である。

(1) このことを証明するとき、どの三角形とどの三角形の合同を示せばよいか。

解答 $\triangle ABE$ と $\triangle ACD$



(2) $\angle ABE=\angle ACD$ であることを証明せよ。

解答 略

解説

(1) $\triangle ABE$ と $\triangle ACD$

(2) $\triangle ABE$ と $\triangle ACD$ において

仮定から $AB=AC$ ……①

$AE=AD$ ……②

$\angle BAE=\angle CAD$ (共通) ……③

①, ②, ③より、2辺とその間の角がそれぞれ等しいから

$\triangle ABE \cong \triangle ACD$

合同な図形では、対応する角の大きさは等しいから

$\angle ABE=\angle ACD$

